

日 工

適用範囲		モデル名		DC-M700BS	DC-M800BD-Z17 (φ215)	DC-M800BD-Z17 (φ205)	DC-M800BM-Z17 (φ215)		
		主仕様	吸吐弁型式	—	板弁	スイングバルブ	スイングバルブ	スイングバルブ	
			最大吐出量	m ³ /h	標準70、高圧45	標準77、高圧55	標準70、高圧50	標準77、高圧55	
			最大吐出圧力	MPa	標準4.9、高圧8.0	標準5.3、高圧8.2	標準5.3、高圧8.2	標準5.3、高圧8.2	
			ブーム最大地上高	m	16	16.6	16.6	16.6	
		適用号機		5701～	8BD001	8BD001～	8BM001～		
区分	検査箇所	検査項目(条件)	単位	検査基準値					
作業装置	圧送装置	ポンプ本体	ピストンストローク回数	回/min	28.5±1.0	26.0±1.0	26.0±1.0	26.0±1.0	
			ローター回転数	回/min	—	—	—	—	
			(油圧ポンプ回転数) (エンジン回転数) (作動油温度)	(min ⁻¹) (min ⁻¹) (℃)	(1550±50) (2300±50) (50±5)	(1580±50) (2350±55) (50±5)	(1580±50) (2350±55) (50±5)	(1580±50) (2350±55) (50±5)	
		攪拌装置	回転速度	min ⁻¹	40±2	40±3	40±3	40±3	
			チェーンのたわみ	mm	10～15	10～15	10～15	10～15	
			(油圧ポンプ回転数) (エンジン回転数) (作動油温度)	(min ⁻¹) (min ⁻¹) (℃)	(1550±50) (2000±50) (50±5)	(1580±50) (2350±55) (50±5)	(1580±50) (2350±55) (50±5)	(1580±50) (2350±55) (50±5)	
		真空ポンプ	圧力設定値 (設定値到達時間)	Pa (min)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	
			圧力降下許容値 (保持時間)	Pa (min)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	
			Vベルトのたわみ	mm	—	—	—	—	
		ブーム装置	シリンダー 自然降下量	ブーム (1) シリンダー	mm	2	2	2	2
				ブーム (2) シリンダー	mm	2	2	2	2
				ブーム (3) シリンダー	mm	2	2	2	2
	ブーム (4) シリンダー			mm	—	—	—	—	
	ブーム (5) シリンダー			mm	—	—	—	—	
	(測定時間) (作動計測条件) (作業装置姿勢)			(min) [図面No.]	(10) [—] [図 No. 1]	(10) [—] [図 No. 1]	(10) [—] [図 No. 1]	(10) [—] [図 No. 1]	
	☆ブームシリンダー 作動時間		ブーム (1) 伸び	sec	20±5/90°	30±5/90°	30±5/90°	30±5/90°	
			縮み	sec	43±5/90°	43±5/90°	43±5/90°	43±5/90°	
			ブーム (2) 伸び	sec	43±5/180°	43±5/210°	43±5/210°	43±5/210°	
			縮み	sec	45±5/180°	45±5/210°	45±5/210°	45±5/210°	
			ブーム (3) 伸び	sec	30±5/265°	30±5/270°	30±5/270°	30±5/270°	
			縮み	sec	60±5/265°	60±5/270°	60±5/270°	60±5/270°	
		ブーム (4) 伸び	sec	—	—	—	—		
		縮み	sec	—	—	—	—		
		ブーム (5) 伸び	sec	—	—	—	—		
縮み		sec	—	—	—	—			
(油圧ポンプ回転数) (作動油温度) (作業装置姿勢)		(min ⁻¹) (℃) [図面No.]	(1550±50) (50±5) [図 No. 3]	(1580±50) (50±5) [図 No. 3]	(1580±50) (50±5) [図 No. 3]	(1580±50) (50±5) [図 No. 3]			
洗浄装置		水ポンプ (配管洗浄用)	吐出圧力	MPa	23.5	31.4	28.4	31.4	
	油圧 飛距離		MPa m	標準4.8、高圧7.9 —	標準5.0、高圧7.6 —	標準5.0、高圧7.6 —	標準5.0、高圧7.6 —		
	空圧機	吐出圧力	MPa	0.98±0.25	0.98±0.25	0.98±0.25	0.98±0.25		
		(油圧ポンプ回転数) (エンジン回転数) (作動油温度)	(min ⁻¹) (min ⁻¹) (℃)	(—) (—) (—)	(—) (—) (—)	(—) (—) (—)	(—) (—) (—)		

☆印：新車基準値を表す（参考値）。

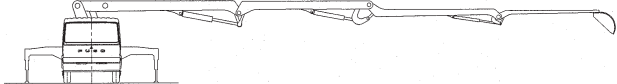
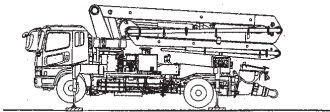
コンクリートポンプ車

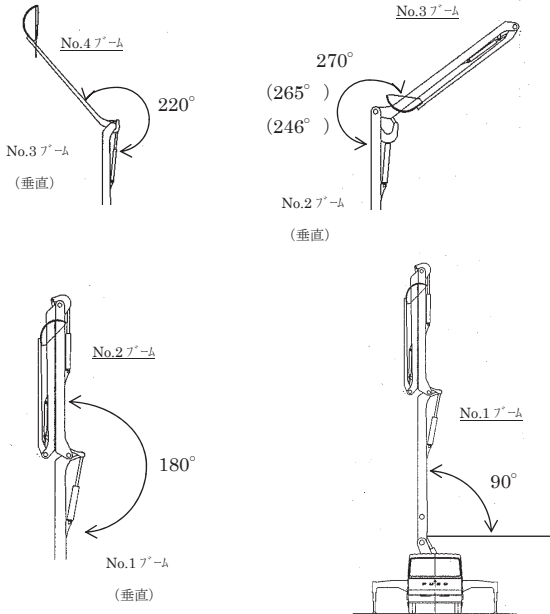
DC-M800BM-Z17 (φ205)	DC-SL1100BM-M26 (φ215)	DC-L1100BD-M30 (φ215)	DC-L1100BD-M30 (φ205)	DC-L1100BM-M30 (φ215)	DC-L1100BM-M30 (φ205)		
スイングバルブ	スイングバルブ	スイングバルブ	スイングバルブ	スイングバルブ	スイングバルブ		
標準70、高圧50	標準107、高圧74	標準107、高圧74	標準97、高圧68	標準107、高圧74	標準97、高圧68		
標準5.3、高圧8.2	標準5.4、高圧8.2	標準5.4、高圧8.2	標準5.4、高圧8.2	標準5.4、高圧8.2	標準5.4、高圧8.2		
16.6	25.9	29.9	29.9	29.9	29.9		
8BM001～	26M011～	30D001～	30D001～	30M001～	30M001～		
検 査 基 準 値							
26.0±1.0	27.0±1.0	25.0±1.0	25.0±1.0	25.0±1.0	25.0±1.0		
—	—	—	—	—	—		
(1580±50) (2350±55) (50±5)	(1800±50) (1900±55) (50±5)	(1800±50) (1900±55) (50±5)	(1800±50) (1900±55) (50±5)	(1800±50) (1900±55) (50±5)	(1800±50) (1900±55) (50±5)		
40±3 10～15	45±3 10～15	46±3 10～15	46±3 10～15	46±3 10～15	46±3 10～15		
(1580±50) (2350±55) (50±5)	(1800±50) (1900±55) (50±5)	(1800±50) (1900±55) (50±5)	(1800±50) (1900±55) (50±5)	(1800±50) (1900±55) (50±5)	(1800±50) (1900±55) (50±5)		
— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)		
— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)		
—	—	—	—	—	—		
2 2 2 — —	2 2 2 2 —	2 2 2 2 —	2 2 2 2 —	2 2 2 2 —	2 2 2 2 —		
(10) [—] [図 No. 1]	(10) [—] [図 No. 1]	(10) [—] [図 No. 1]	(10) [—] [図 No. 1]	(10) [—] [図 No. 1]	(10) [—] [図 No. 1]		
30±5/90° 43±5/90°	54±5/90° 71±5/90°	60±5/90° 80±5/90°	60±5/90° 80±5/90°	60±5/90° 80±5/90°	60±5/90° 80±5/90°		
43±5/210° 45±5/210°	80±5/180° 81±5/180°	92±5/180° 95±5/180°	92±5/180° 95±5/180°	92±5/180° 95±5/180°	92±5/180° 95±5/180°		
30±5/270° 60±5/270°	65±5/270° 88±5/270°	75±5/270° 100±5/270°	75±5/270° 100±5/270°	75±5/270° 100±5/270°	75±5/270° 100±5/270°		
— —	29±5/220° 63±5/220°	33±5/220° 70±5/220°	33±5/220° 70±5/220°	33±5/220° 70±5/220°	33±5/220° 70±5/220°		
— —	— —	— —	— —	— —	— —		
(1580±50) (50±5) [図 No. 3]	(1800±50) (50±5) [図 No. 3]	(1800±50) (50±5) [図 No. 3]	(1800±50) (50±5) [図 No. 3]	(1800±50) (50±5) [図 No. 3]	(1800±50) (50±5) [図 No. 3]		
28.4 標準5.0、高圧7.6	31.4 標準5.0、高圧7.6	31.4 標準5.0、高圧7.6	28.4 標準5.0、高圧7.6	31.4 標準5.0、高圧7.6	28.4 標準5.0、高圧7.6		
0.98±0.25	0.98±0.25	0.98±0.25	0.98±0.25	0.98±0.25	0.98±0.25		
(—) (—) (—)	(—) (—) (—)	(—) (—) (—)	(—) (—) (—)	(—) (—) (—)	(—) (—) (—)		

適用範囲		モデル名		DC-M700BS	DC-M800BD-Z17 (φ215)	DC-M800BD-Z17 (φ205)	DC-M800BM-Z17 (φ215)	
		主仕様	吸吐弁形式	—	板弁	スイングバルブ	スイングバルブ	スイングバルブ
			最大吐出量	m ³ /h	標準70、高圧45	標準77、高圧55	標準70、高圧50	標準77、高圧55
			最大吐出圧力	MPa	標準4.9、高圧8.0	標準5.3、高圧8.2	標準5.3、高圧8.2	標準5.3、高圧8.2
			アーム最大地上高	m	16	16.6	16.6	16.6
適用号機				5701～	8BD001～	8BD001～	8BM001～	
区分	検査箇所	検査項目(条件)	単位	検査基準値				
油圧装置	☆油圧機器 セット圧	主油ポンプ油圧	MPa	24.0±0.5	31.4±0.5	28.4±0.5	31.4±0.5	
		弁シリンダー油圧	MPa	24.0±0.5	31.4±0.5	28.4±0.5	31.4±0.5	
		攪拌モーター油圧	MPa	15.2±0.5	16.2±0.5	16.2±0.5	16.2±0.5	
		ブーム油圧	MPa	27.4±0.5	27.4±0.5	27.4±0.5	27.4±0.5	
		ACC ガス封入圧力	MPa	—	—	—	—	
		(油圧ポンプ回転数)	(min ⁻¹)	(1550±50)	(1580±50)	(1580±50)	(1580±50)	
		(エンジン回転数)	(min ⁻¹)	(2000±50)	(2350±55)	(2350±55)	(2350±55)	
		(作動油温度)	(℃)	(50±5)	(50±5)	(50±5)	(50±5)	
車体・安全装置	☆旋回	外輪取付けボルトの締め付けトルク	N・m	258.7	258.7	258.7	258.7	
		内輪取付けボルトの締め付けトルク	N・m	258.7	258.7	258.7	258.7	
		旋回ボルトの交換基準	年	注1	注1	注1	注1	
	☆旋回作動速度	旋回速度	sec	27.5±2.5/90°	30.0±2.5/90°	30.0±2.5/90°	30.0±2.5/90°	
		(旋回作動角度)	(度)	(360全旋回)	(360全旋回)	(360全旋回)	(360全旋回)	
		(油圧ポンプ回転数)	(min ⁻¹)	(1550±50)	(1580±50)	(1580±50)	(1580±50)	
		(エンジン回転数)	(min ⁻¹)	(2000±50)	(2350±55)	(2350±55)	(2350±55)	
		(作動油温度)	(℃)	(50±5)	(50±5)	(50±5)	(50±5)	
	アウトリガー	各垂直シリンダー	mm	2	2	2	2	
		自然伸縮量	(測定時間) (作業装置姿勢)	(min) [図面No.]	15 [図 No. 2]	15 [図 No. 2]	15 [図 No. 2]	15 [図 No. 2]
特記事項								
		シーケンス圧 (回転数 Min.)	MPa	2.9±0.2				
		ポンプ本体圧抜(静音圧) (回転数 Max.)	MPa	4.9±0.2				
				注1： 旋回ベアリング取付けボルトの中で1本でも緩み (新車基準トルク以下)、折損、脱落がある場合は 外輪、内輪とも全数交換する。				

☆印：新車基準値を表す（参考値）。

DC-M800BM-Z17 (φ205)	DC-SL1100BM- M26 (φ215)	DC-L1100BD- M30 (φ215)	DC-L1100BD- M30 (φ205)	DC-L1100BM- M30 (φ215)	DC-L1100BM- M30 (φ205)		
スイングバルブ	スイングバルブ	スイングバルブ	スイングバルブ	スイングバルブ	スイングバルブ		
標準70、高圧50	標準107、高圧74	標準107、高圧74	標準97、高圧68	標準107、高圧74	標準97、高圧68		
標準5.3、高圧8.2	標準5.4、高圧8.2	標準5.4、高圧8.2	標準5.4、高圧8.2	標準5.4、高圧8.2	標準5.4、高圧8.2		
16.6	25.9	29.9	29.9	29.9	29.9		
8BM001～	26M011～	30D001～	30D001～	30M001～	30M001～		
検 査 基 準 値							
28.4±0.5	31.4±0.5	31.4±0.5	28.4±0.5	31.4±0.5	28.4±0.5		
28.4±0.5	31.4±0.5	31.4±0.5	28.4±0.5	31.4±0.5	28.4±0.5		
16.2±0.5	16.2±0.5	16.2±0.5	16.2±0.5	16.2±0.5	16.2±0.5		
27.4±0.5	27.4±0.5	27.4±0.5	27.4±0.5	27.4±0.5	27.4±0.5		
—	—	—	—	—	—		
(1580±50)	(1800±50)	(1800±50)	(1800±50)	(1800±50)	(1800±50)		
(2350±55)	(1900±55)	(1900±55)	(1900±55)	(1900±55)	(1900±55)		
(50±5)	(50±5)	(50±5)	(50±5)	(50±5)	(50±5)		
258.7	495.9	495.9	495.9	495.9	495.9		
258.7	495.9	495.9	495.9	495.9	495.9		
注1	注1	注1	注1	注1	注1		
30.0±2.5/90°	46±2.5/90°	55±2.5/90°	55±2.5/90°	55±2.5/90°	55±2.5/90°		
(360全旋回)	(360全旋回)	(360全旋回)	(360全旋回)	(360全旋回)	(360全旋回)		
(1580±50)	(1800±50)	(1800±50)	(1800±50)	(1800±50)	(1800±50)		
(2350±55)	(1900±55)	(1900±55)	(1900±55)	(1900±55)	(1900±55)		
(50±5)	(50±5)	(50±5)	(50±5)	(50±5)	(50±5)		
2	2	2	2	2	2		
15	15	15	15	15	15		
[図 No. 2]	[図 No. 2]	[図 No. 2]	[図 No. 2]	[図 No. 2]	[図 No. 2]		
2.9±0.2							
4.9±0.2							
注1： 旋回ベアリング取付けボルトの中で1本でも緩み（新車基準トルク以下）、 折損、脱落がある場合は外輪、内輪とも全数交換する。							

項 目	測 定 方 法	計 測 姿 勢
ブーム シリンダー 自然降下	No. 1ブーム～No. 4ブームまで 水平に伸ばして計測する。 10分間のシリンダー伸縮量を 計測する。	図-1 ブームシリンダー自然降下計測姿勢 
アウトリガー シリンダー 自然伸縮	ブームを収納状態にし、アウト リガーを張出し、15分間の 自然伸縮量を計測する。	図-2 アウトリガーシリンダー自然伸縮計測姿勢 

項 目	測 定 方 法	計 測 姿 勢
ブーム作動速度	各シリンダーを下図の姿勢 で、それぞれの角度を作動す る時間を計測する。	図-3 ブーム作動時間計測姿勢 
旋回作動速度	ブームを下図の姿勢にして 90° 旋回時の作動時間を計測 する。	図-4 旋回作動速度計測姿勢 